

緊急消防援助隊情報

令和6年能登半島地震における緊急消防援助隊の活動に関する 検証会の実施について

広域応援室

令和6年能登半島地震における緊急消防援助隊の一連の活動等を検証し、今後の緊急消防援助隊の円滑かつ効果的な運用を議論するため、実際に現地に出動された隊員の皆様のご参加の下、意見交換を実施しました。

会合には、受援県である石川県、受援消防本部である奥能登広域圏事務組合消防本部、受援県代表消防本部である金沢市消防局、応援都道府県の航空隊及び代表消防本部並びに全国消防長会にご参加いただき、WEB会議形式及び対面形式で令和6年4月～6月に3回にわたり意見交換を行うとともに、活動上の奏功事例や課題等について検討を行いました。

石川県、奥能登広域圏事務組合消防本部、金沢市消防局、名古屋市消防局から、それぞれの現地での活動を紹介していただいた上で、道路損壊や土砂崩落等により大型車両での陸路進出が困難な場合の対応、関係機関との連携強化、積雪寒冷地等過酷な状況における隊員の活動環境の改善等、能登半島地震における課題について、議論がなされました。

意見交換で得た教訓を踏まえ、今後の運用を検討し、改善を図っていくことにより、緊急消防援助隊の活動がより一層効果的なものとなるよう取り組んでまいります。



対面形式による検証会



事例検討発表（奥能登消防本部）



事例検討発表（石川県）



事例検討発表（金沢市消防局）



事例検討発表（名古屋市消防局）